

テトス

への手紙

①

「御言葉に 変えられよう」

テトスへの手紙 1章 挨拶・長老の資格

アウトライン

0. イントロダクション

I. 挨拶 1～4節

II. 長老の任命 5～9節

III. 長老の働き 10～16節

IV. まとめと適用

御言葉に生き、

御言葉に変えられよう

テトスへの手紙とは？

- 著者 …使徒パウロ
- 宛先 …クレタの教会を指導中のテトス
- 執筆時期・場所 …不明
使徒の働きの文脈に位置づけるなら…
→ パウロが、ローマに移送された後？！
- 目的 …牧会書簡(テモテ、テトス)
牧会上の実践的な助言。励まし。



テトスとは？

- 使徒パウロの同労者。
 - …使徒の働きには名前はない。
 - Ⅱコリント、ガラテヤ、Ⅱテモテ
- ギリシャ人(ガラテヤ2:3)
 - パウロに信仰に導かれた(テトス1:4)
- 第三次伝道旅行 …コリントの手紙を託される
 - …エルサレムにパウロと同行(ローマ行きも?)
- クレタの教会を託される。
 - パウロの死の直前はダルマテヤ(ユーゴスラビア)へ



クレタとは？

- エーゲ海南端の島（ヨーロッパ最南とも）
…東西260km、幅12～60km（広島県ほど）
- 地形は山がち（最高峰イディ山標高2,456m）
天然の港も多く、交易で栄え。気候は温暖。
- ミノア文明（欧州最初の文明の一つ）が栄える。
ギリシャとは異質。紀元前3千年～1400年頃
- ローマの統治下では、アフリカのリビアと、
キレナイカ州に区分。
- 離散のユダヤ人もいた（使徒2:11）





I. 挨拶 テトス 1章1~4節

クレタの半島

挨拶 使徒パウロの召命理由 テモテ1:1~2

神のしもべ、イエス・キリストの使徒パウロから。——私が使徒とされたのは、神に選ばれた人々が信仰に進み、敬虔にふさわしい、真理の知識*を得るため、それは、偽ることのない神が永遠の昔から約束してくださった、永遠のいのちの望みに基づくものです。

*天地創造から新天新地に至る

契約に基づく神の計画の全貌

■ 神の真理の知識を聖書から解き明かすことこそ、使徒パウロの最大の使命。



挨拶 委ねられた福音宣教 テモテ1:3~4

神は、定められた時に、みことばを**宣教***によって明らかにされました。私はこの宣教を、私たちの救い主である神の命令によって委ねられたのです——

同じ信仰による、**真のわが子***テトスへ。父なる神と、私たちの救い主キリスト・イエスから、恵みと平安がありますように。

*ケリュグマ …宣教、説教、

イエス・キリストを伝える宣教(ロマ16:25)

*パウロに導かれ、救われ、神の家族に!!





Ⅱ. 長老の任命 テトス 1章5～9節

クレタの灯台

勧め 長老の条件 テモテ1:5~6

私があなただをクレタに残した*のは、残っている仕事の整理をし、私が命じたとおりに町ごとに長老たちを任命するためでした。

長老は、非難されるどころがなく、一人の妻の夫であり、子どもたちも信者で、放蕩を責められたり、反抗的であったりしないことが条件です。

*パウロのローマ移送途中?!(使徒27章)

■信者の群れができたなら、長老たちを任命し、地域教会が誕生する。



勧め 長老の条件 テモテ1:7~8

監督は神の家を管理する者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、乱暴でなく、不正な利を求めず、

むしろ、人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、

*信者の群れ。ここでは地域教会

■内容は、1テモテ3章とほぼ同じ。

…「なりたての信者を避けよ」はない。



勧め 長老の条件 テモテ1:9

教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。健全な教えをもって励ましたり、反対する人たちを戒めたりすることができるようになるためです。

- 長老の使命は、教会(会衆)を教え導くこと。
教理的な理解と人格的成長が必須。





Ⅲ. 長老の働き

テトス 1章10～16節

クレタの山地

警告 破壊者たち テモテ1:10~11

実は、**反抗的***な者、**無益な話***をする者、人を惑わす者が多くいます。特に、**割礼を受けている人々***の中に多くいます。

そのような者たちの口は封じなければなりません。彼らは、**恥ずべき利益***を得るために、教えてはならないことを教え、いくつかの家庭をことごとく破壊しています。

*神の権威への反抗 *神にとって無益

*ユダヤ人の律法主義者

*人間の欲望に利するもの



警告 人の世の現実 テモテ1:12~14

クレタ人のうちの一人、彼ら自身の預言者が言いました。「クレタ人はいつも嘘つき、悪い獣、怠け者の大食漢*。」

この証言は本当です。ですから、彼らを厳しく戒めて、その信仰を健全にし、ユダヤ人の作り話や、真理に背を向けている人たちの戒めに、心を奪われないようにさせなさい。

*クレタの詩人エピメニデスが、ギリシャ神ゼウスにささげた歌の一節

■ 偶像礼拝の愚かさと人の罪を突くパウロ



クレタの神殿

警告 偽善者たち テモテ1:15~16

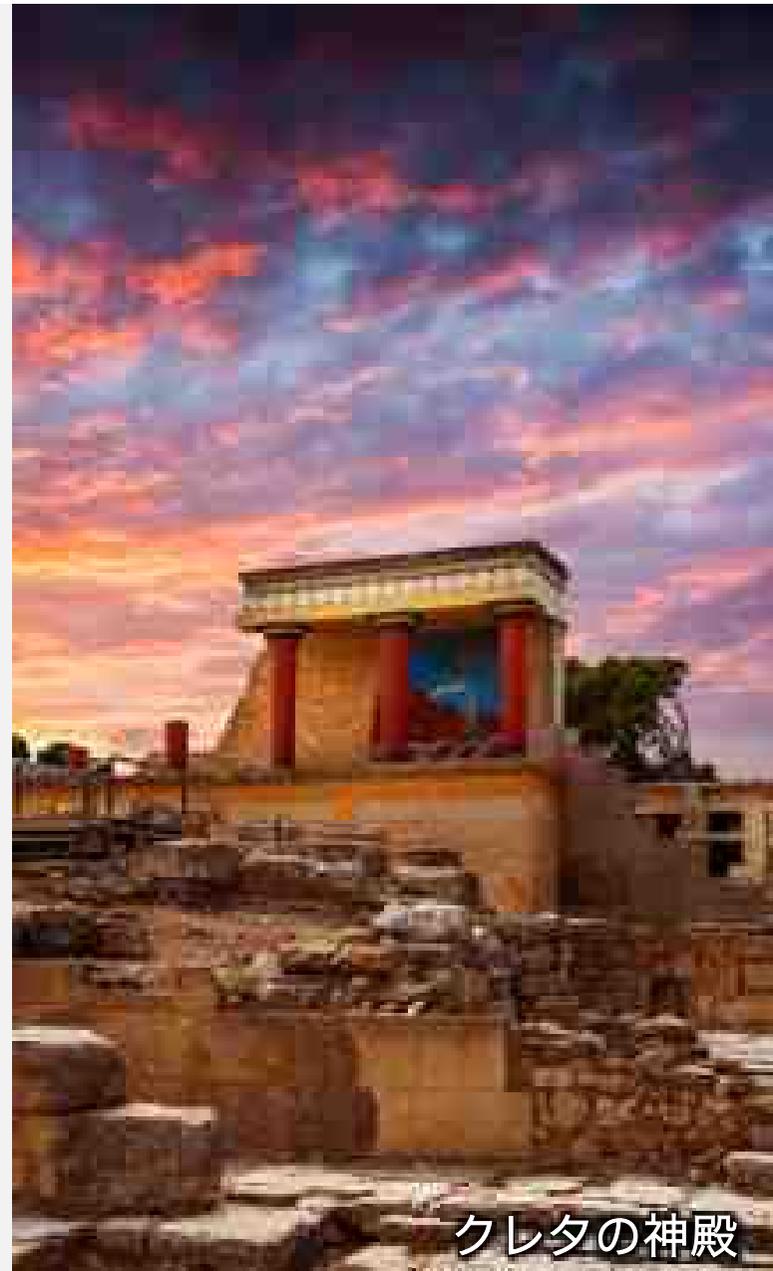
きよい人たちには、すべてのものがきよいのです。しかし、汚れた不信仰な人たちには、何一つきよいものはなく、その知性も良心も汚れています。

彼らは、神を知っていると公言しますが、行いでは否定しています。彼らは忌まわしく、不従順で、どんな良いわざにも不適格です。

■ 主イエスが、すべてをきよめられた。

福音を信じて、主の目にきよめられている。

➔ 福音を拒む者、歪める者はけがれている。



クレタの神殿



IV. まとめと適用

御言葉に生き、御言葉に変わられよう

テトスが直面していた課題

- ① 偶像礼拝 …パウロの引用は、ゼウス神を讃える詩歌だが…。
「クレタ人はいつも嘘つき、悪い獣、怠け者の大食漢」
→欲望に支配された、すべての罪人の真実の姿に適用。
- ② 律法主義 …人が加えた口伝律法が、神の教え以上のものに!!
わざによる救いを説けば、結局は偽善に陥る。

■ 主イエスによる非難

「わざわざ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは白く塗った墓のようなものだ。外側は美しく見えても、内側は死人の骨やあらゆる汚れでいっぱいだ。マタイ23:27」

現代的な律法主義が現代にもたらす問題

■ **律法主義**は、「人のわざによる救い」と言い換えられる。

欲望に支配された罪人が、自分の力で問題解決しようとするれば？

例) 環境テロ、イスラム国の支持の背景、混乱した性秩序…。

■ 教会にもはびこる現代的**律法主義**。

例) 繁栄の神学、新使徒運動(NAR)、癒やしや奇跡の強調…。

カルト化する教会、歪められる救いの原則。

■ **律法主義**は偽善を生み、偽善は罪による支配と破壊をもたらす。

立つべき救いの原則を確認しよう

■人はただ、福音を信じる信仰により、神の恵みによって救われる。

「こうして、私たちは信仰によって義と認められたので、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。ロマ 5:1」

■内住される聖霊に信頼して、キリストに似たものへ変えられていく。

「私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。 II コリ 3:18」

主を信じて救われ、主に信頼して変えられていく

一人一人に求められる、信仰の成長・成熟

- 主イエスの命令「すべての人をわたしの弟子としなさい(マタ28:18)」
- クリスチャンに求められるのは、弟子としての成長と成熟。
 - ① 御言葉をよく学び、理解し、守ること。
 - ② 御言葉に基づき、兄弟姉妹で励ましあい、戒めあうこと。
- 学びの結果として、人格的成長という実を結んでいるか？
罪を犯した時には直ぐに告白し、悔い改めて立ち返ろう。

日々、御言葉に生き、変えられ、確かな実を結んでいこう

「^{てん}天の^{とう}お父さま。わたしは、あなたに^{そむ}背き、^{つみ}罪を^{かさ}重ねてきました。
^{ひび}日々^{おか}犯してしま^{つみ}う罪をも^{こくはく}告白します。この^{つみ}罪をゆるしてください。

わたしは、^{かみ}神の^こみ子イエス・キリストが、
^{つみ}あがな^{じゅうじか}し

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②^{はか}墓に^{ほうむ}葬られ、

③^{みっかめ}三日目に^{ふっかつ}復活した^{しん}こと、を信じます。

^{しゅ}主よ。あなたの^{みことば}御言葉に、^{ぜんしんらい}全信頼を^よ寄せる^{もの}者としてください。

^{たが}互いに^{はげ}励ましあい、^{いまし}戒めあ^{きょうだいしまい}う、^{かんけい}兄弟姉妹の^{わたし}関係に^み私は^お身を置きます。

^{みたま}御霊に^{たす}助けられ、^{みことば}御言葉に^か変えられ、^{せいじゅく}成熟していただけますように。

^{ひび}日々、^{みことば}御言葉に^{みことば}すがります。御言葉によって^{わたし}私を^い生かしてください。

^{しゅ}主イエス・キリストの^なみ名によって^{いの}祈ります。　アーメン」